

第1章

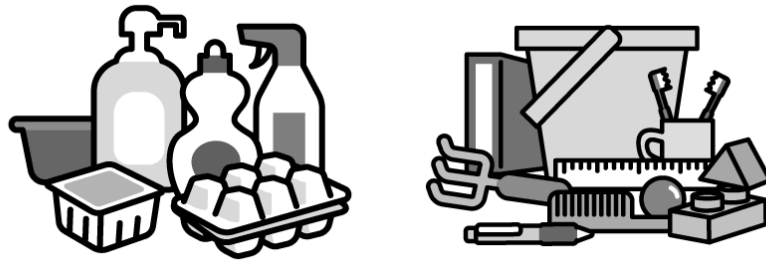
いんざい環境特集

「環境」という幅広いテーマの中から、今、特に注目されている分野や、活発な動きのある話題を特集します。

特集 2023 プラスチック資源循環

I プラスチックの特性

プラスチックは、わたしたちの生活に欠かせない化学製品の一つです。プラスチックという言葉には、英語で「自由に形をつくれる」という意味があり、その名のとおりプラスチックには、金属や木材などの素材と比較して加工しやすいという特徴があります。また、軽くて丈夫、衛生的であるなどの理由から、ペットボトルや食品のトレー、カップめんや持ち帰り弁当の容器、レジ袋、電気製品や自動車の部品など、さまざまな製品に幅広く利用されています。



プラスチックの便利な性質の一方で、その優れた耐久性・安定性ゆえ、自然界で分解されにくいという性質があります。プラスチックに限らず、ごみは正しく廃棄しリサイクルしなければ、環境破壊の原因になりますが、特に近年ではプラスチックの性質に関連して、海洋ごみ、地球温暖化、資源の枯渇などの問題が取り上げられています。

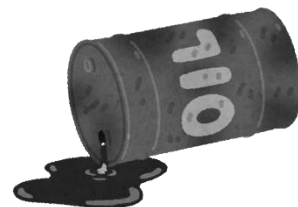
海洋ごみは、プラスチックを不適切に廃棄することが原因ですが、プラスチックを適切に廃棄しても、プラスチックごみの焼却によって地球温暖化の原因となる温室効果ガスが発生します。また、プラスチックの原料となる石油資源は有限であるため、不要なプラスチックを使用することは資源の枯渇につながってしまいます。



海洋ごみ



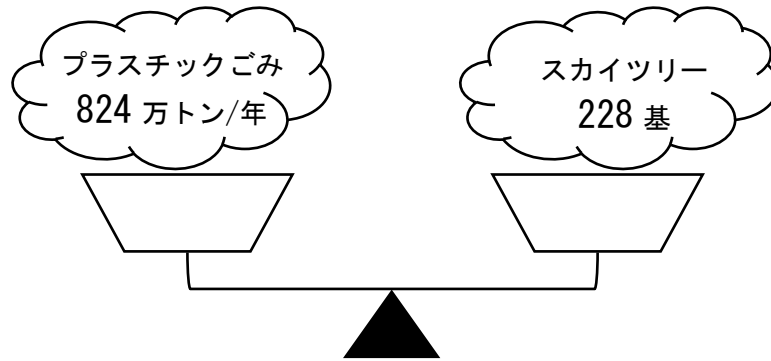
地球温暖化



資源の枯渇

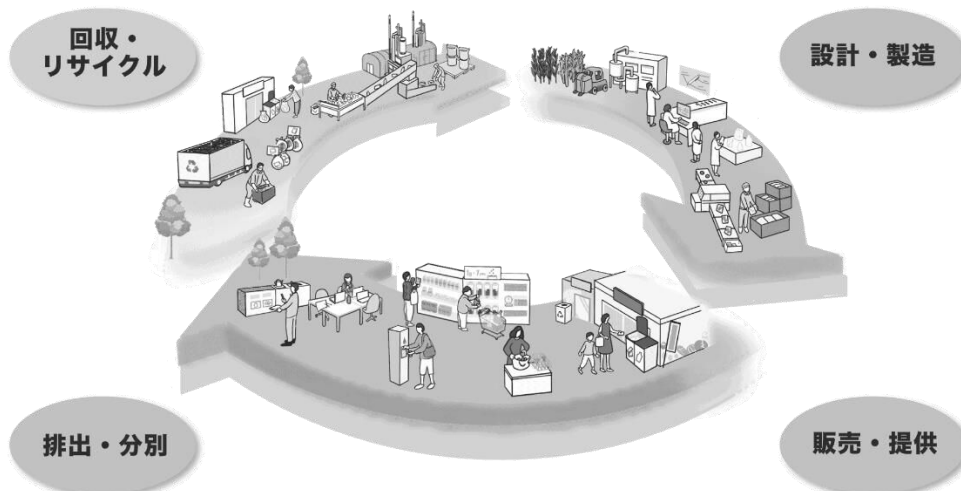
II プラスチック排出に関する動向

日本における廃プラスチックの排出量は、ここ10年間で微減傾向にあり、令和3年は824万トンでした。これは、東京スカイツリーの重さ（タワー鉄骨総重量約3.6万トン）から計算すると、228基分に相当します。また、日本は1人当たりの容器包装廃棄量が世界で2番目に多いことが指摘されています。一方で、廃プラスチックの排出量のうちの87%にあたる717万トンが再生利用や燃料利用など有効利用されています。



近年は、プラスチックごみ問題、気候変動問題などへの対応を契機として、国内におけるプラスチック資源循環を促進する重要性が高まっています。こうした背景から、国では、令和元年に「プラスチック資源循環戦略」を策定しました。令和4年にはプラスチックのライフサイクルに関わるあらゆる主体における取組を促進するための「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が施行されました。

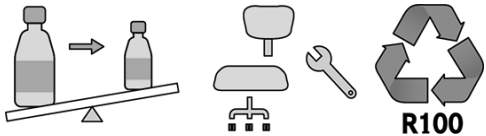

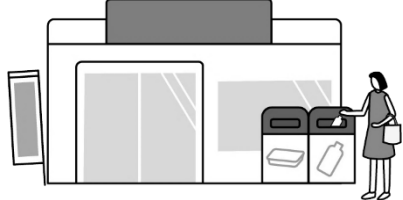
これらを通じて、回避可能なプラスチックの使用は合理化(Reduce・Reuse)した上で、必要不可欠な使用については、再生素材や再生可能資源（紙・バイオマスプラスチック等）への適切な切り替え(Renewable)、徹底したリサイクルの実施(Recycle)などを図ることで、プラスチックのライフサイクル全体を通じて資源循環を促進していくこととしています。



参考：「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」の普及啓発ページ（環境省）

Ⅲ プラスチックは、えらんで、減らして、リサイクル

環境省では、「プラスチックは、えらんで、減らして、リサイクル」を合言葉に、事業者、消費者、国、地方公共団体等のすべての関係主体が参画し、相互に連携しながら相乗効果を高めることで、プラスチックの資源循環を促進しています。日々の生活の中で「えらんで、減らして、リサイクル」に積極的に取り組みましょう。

えらんで	環境に配慮したプラスチック製品の設計を国が認定し、公表していきます。日々のお買い物の中で、環境に配慮した製品を選択しましょう。	
減らして	必要な分だけ使用する、繰り返し使用できる製品を活用するなど、プラスチックを過剰に使用しないよう心がけましょう。	
リサイクル	プラスチック製品を資源として製造・販売事業者等が自主回収を行う取組が広がっていきます。積極的にプラスチック製品の分別・回収を行いましょう。	

参考：「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」の普及啓発ページ（環境省）

Ⅳ 印西市の取組

市では、PET マークのあるペットボトルやプラマークのあるプラスチック製容器包装などの分別回収を実施しているほか、製品プラスチックについては、燃やすごみとして回収しています。今後は製品プラスチックの資源化も見据えながら国のプラスチック資源循環戦略を踏まえて対応していく予定です。

市の資源物とごみの分け方・出し方に関する情報は、ホームページから確認できます。また、ごみ出しに関する情報を提供するスマートフォン対応アプリ「さんあ〜る」を配信しています。アプリの主な機能は、ごみ出し日の通知、品目別収集区分の検索で、ごみの出し忘れ防止や分別の確認にお役立てください。



ペットボトル



ペットボトル



アプリ
「さんあ〜る」